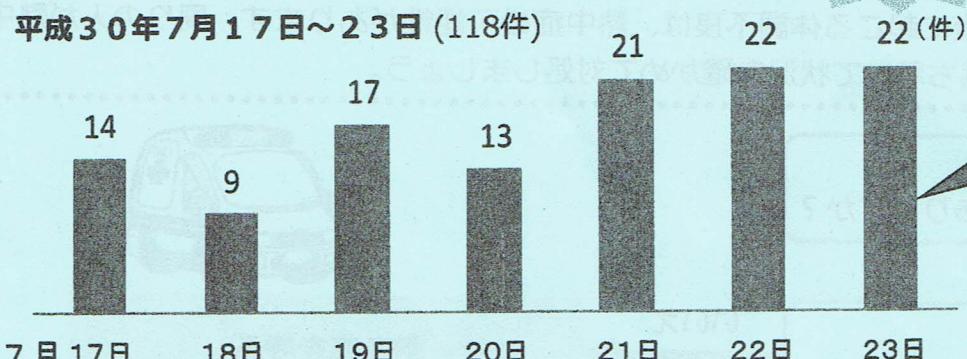
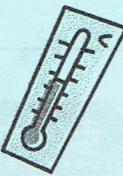


熱中症に警戒を！！

この暑さで、前橋市でも熱中症で救急搬送される方が続出しています。
熱中症に最大限の警戒をしてください！

前橋市の熱中症救急搬送件数

前年度の約7倍！



熱中症の予防法

△ 急に暑くなつた日、活動の初日は特に注意

〈暑さを避ける〉

- ◎暑い日は無理をしない
- ◎我慢せずに冷房を入れる
- ◎ゆったりとした衣服にする
- ◎外出時は日傘、帽子を着用し、天気の良い昼下がりを避ける



〈水分補給〉

- ◎のどが渴く前に、こまめに水分補給(特に、起床時・入浴前後・就寝前)
- ◎1日あたり1.2リットルの水分補給
- ◎汗をかいたら塩分補給
- ◎アルコール飲料以外で水分補給



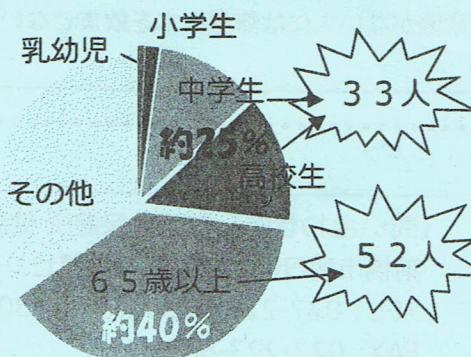
〈集団活動ではお互いに配慮を〉

- ◎時間を決めて、計画的に休憩をとる
- ◎体調不良は正直に申告する

睡眠不足、栄養不足、朝食欠食などにより
熱中症の危険性が高まります。

高齢者とこどもは特に注意が必要

前橋市の年齢別熱中症救急搬送者数(平成29年4月～9月)



【中高生】

部活動など、活動中の発症がほとんどです。
気象条件を確認し、水分、休憩をこまめにとりましょう。

【高齢者】

約半数の25人が屋内で発症しています。
のどが渴かなくてもこまめに水分補給をしましょう。

熱中症の症状

軽

めまい・筋肉痛
気分が悪い

中

頭痛・だるい
意識が何となくおかしい

重

けいれん・返事がおかしい
まっすぐ歩けない・体が熱い

熱中症の応急処置

暑い環境にいる時やその後に起こる体調不良は、熱中症の可能性があります。周りの人が熱中症になってしまったら、落ち着いて状況を確かめて対処しましょう。

チェック1

熱中症を疑う症状がありますか？

はい

チェック2

意識がありますか？

はい

涼しい場所へ避難し、
服をゆるめ身体を冷やす

いいえ

救急車を呼ぶ



チェック3

水分を自力で摂取できますか？

はい

水分・塩分を補給する

いいえ

医療機関へ

チェック4

症状がよくなりましたか？

はい

そのまま安静にして十分に休息を
とり、回復したら帰宅しましょう

※熱中症の症状のある人を休ませるときには
一人にせず、必ず誰かが付き添いましょう

〈熱中症情報に関するHP〉

◎環境省 热中症情報

http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/

◎熱中症予防情報サイト

<http://www.wbgt.env.go.jp/>

◎気象庁 高温注意情報

<http://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/>

○熱中症かな？と思ったら・・・

- ・涼しい場所へ避難
- ・ベルト、ネクタイ、下着をゆるめる
- ・氷のうなどで、首、わきの下、足の付け根を冷やす
- ・身体に水をかける
- ・冷たい水を持たせて自分で飲ませる
※意識がない人には無理に水を飲ませない

〈問い合わせ先〉 前橋市保健所 健康増進課

前橋市朝日町3-36-17（保健センター3階）

TEL：027-220-5784（平日8:30～17:15）

FAX: 027-223-8849